

進度別個別学修を志向した ファシリテータ活用のグル ープ学修と 事前・事後学修

近畿大学理工学部
木村隆良

委員会からの課題

- ① アクティブ・ラーニングのための授業の内容
- ② アクティブ・ラーニングに向けて工夫した点
- ③ 主なアクティブ・ラーニングの手法
- ④ 課題・問題、今後の改善点
- ⑤ アクティブ・ラーニングの充実に向けた提案等

【アクティブ・ラーニング】

教員による一方向的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称。学修者が能動的に学修することによって、認知的、倫理的、社会的な能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る。発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれるが、教室内でのグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も有効なアクティブ・ラーニングの方法である。

http://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toashin/_icsFiles/afiledfile/2012/10/04/1325048_3.pdf

pp37

担当講義

化学序論

基礎物理化学および演習

化学熱力学、物理化学演習

物性物理化学

化学教科教育法

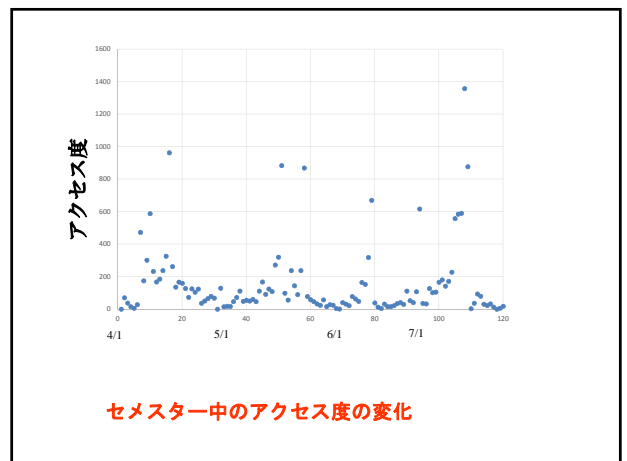
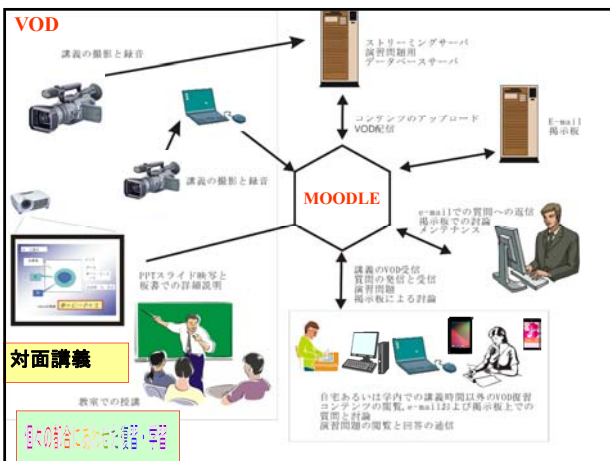
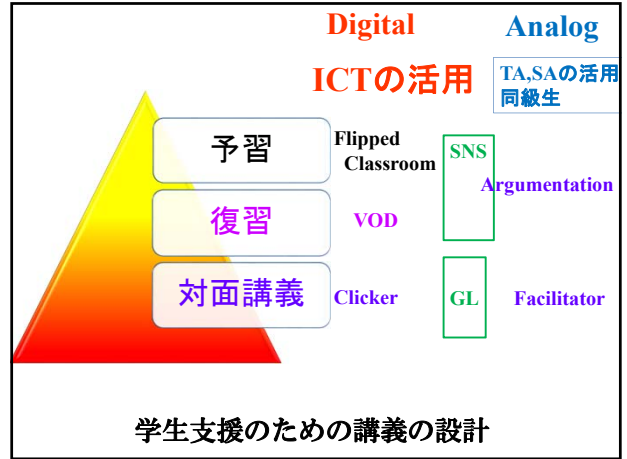
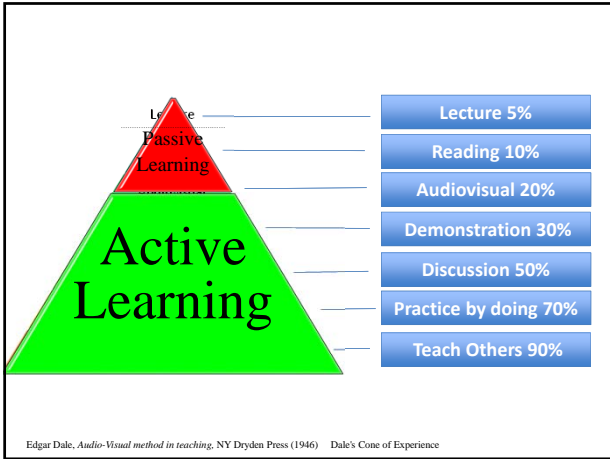
化学実験Ⅱ、Ⅳ

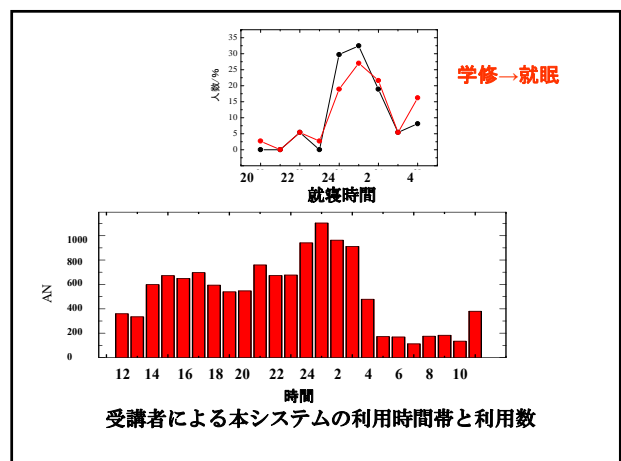
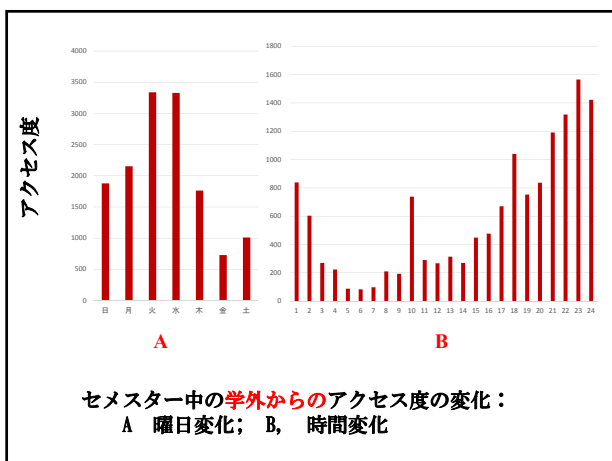
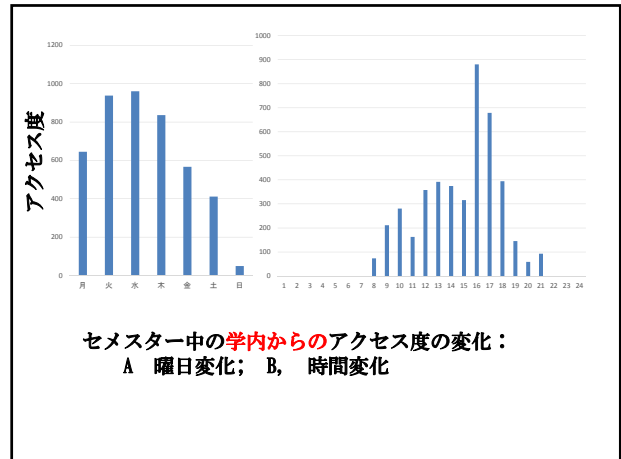
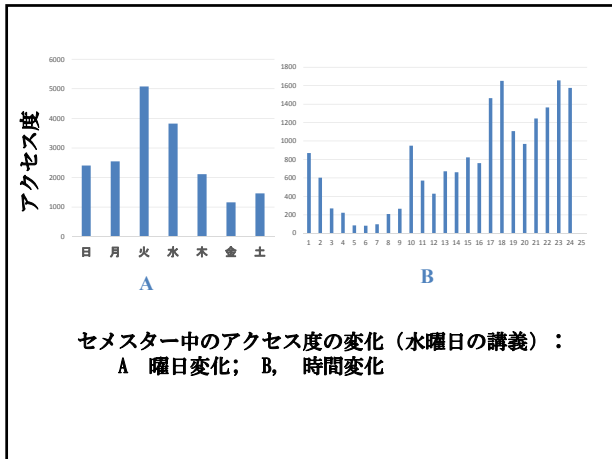
基礎ゼミⅠ、Ⅱ

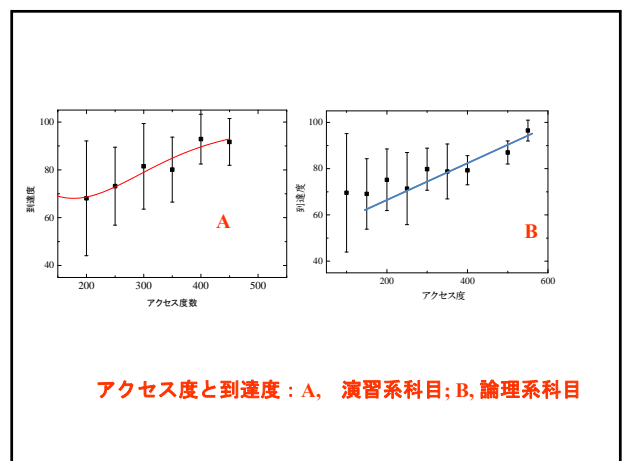
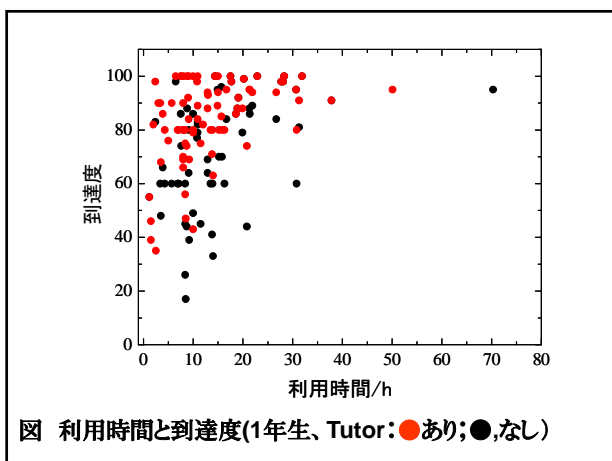
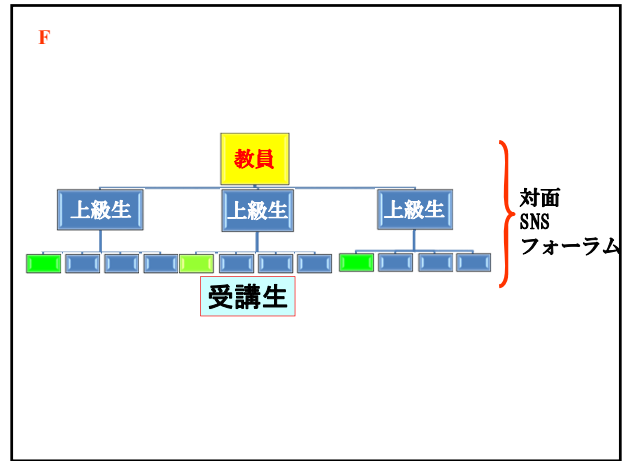
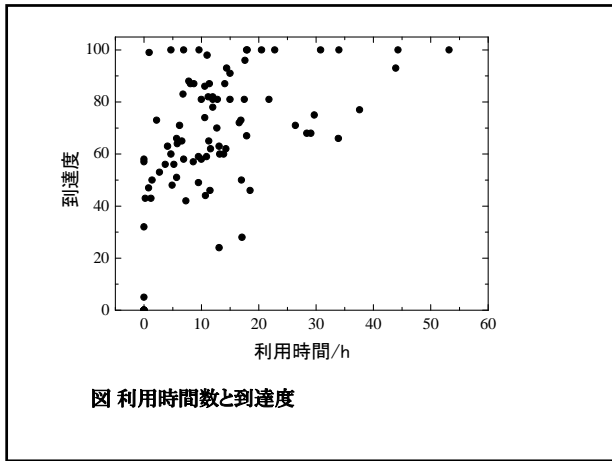
卒業研究ゼミナール、卒業研究

化学系学生の物理に対する認識

物理化学







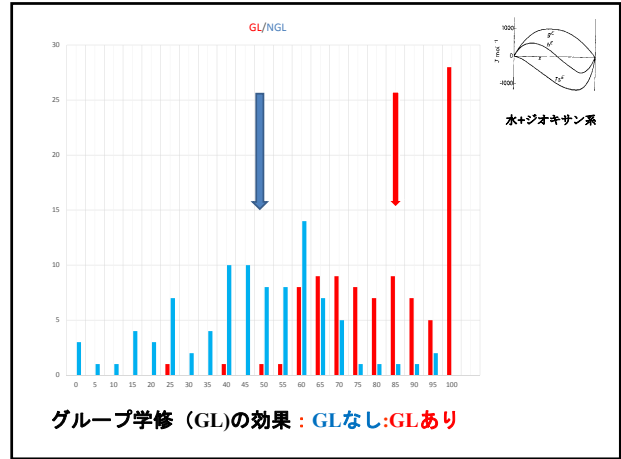
GL

三人寄れば文殊の知恵

↓
多角的検討

固定式机の前後の席
グループ学修

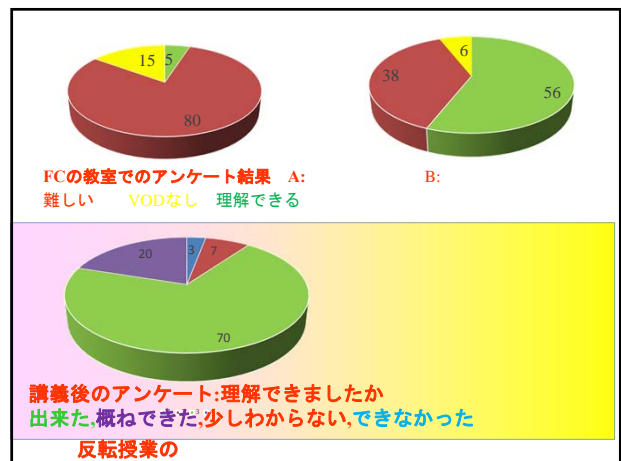
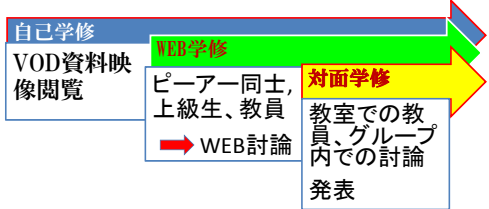
クラスター化
能力 気力 実行力



反転授業

学生：講義をオンデマンドで視聴
 ピアアあるいは教員とのディスカッション

2000年から収録開始 2013年まで
 Data: 8561files 3TB



インタラクティブな教室運営

発問

机間巡視

TAによるグループサポート

机間巡視しているその周りだけ

インタラクティブな教室運営

発問

机間巡視

TAによるグループサポート

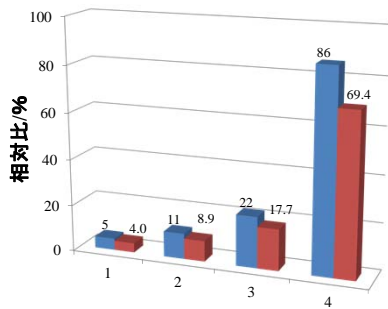
ITCの活用

クリッカーの活用

双方向のコミュニケーション

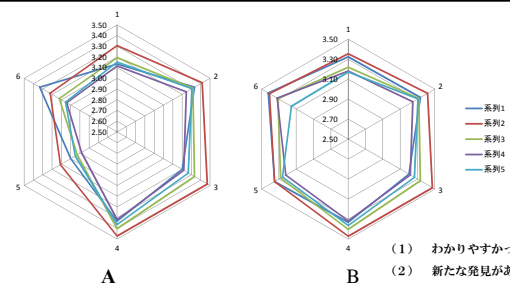
すべての教室
設備費

移動式：
歓迎されない



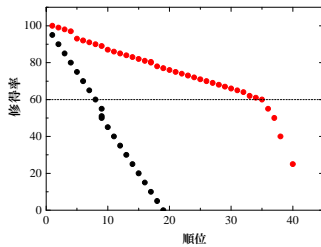
設問1の入力分布：CLなし；CLあり

わかりやすかったか



- (1) わかりやすかった
- (2) 新たな発見があった
- (3) 授業の構成は適切であった
- (4) 有益であると思った
- (5) 授業に集中できた
- (6) 総合的に満足できた

受講生の着席位置と各種満足度(4段階評価)
A, CIなし；B, CLあり



修得率と順位：
●, 無 (92) ; ●, あり (93)

振り返り学修： E-portfolio

- レポート、課題を書き、修正する。

学修記録 自身の振り返りの機会が増し、リフレクションを誘発させる。

- 公開, 相互評価, 自己評価
ショーケース・ポートフォリオ
- SNSで学習を促進する起点

ループリック

S: Super
A: 十分満足できる
B: 概ね満足できる
C: 努力を要する

まとめ

- LSM(MOODLE) の導入 学習時間の確保
多くの教員に使ってもらえる
多機能: VOD, 利用状況管理
- 個別 進捗別 指導の強化 個別? 指導
上級生が下級生を指導(カリキュラム改訂)
TA, SA, ファシリテーターの活用
- 履修状況、理解度の迅速把握 双方向教室
携帯電話、スマホ、タブレットによる
簡易テスト(クlickカー:クイズ)の実施と可視化
- 振り返り学修: e-portfolio導入 学修履歴確認

課題・問題, 今後の改善点

- 優秀なTAおよびSAをいかに育てるか
TAおよびSAの担当者への評価
- グループ討論のしやすい教室
縦長教室??, 固定式??
活動をサポートする環境
- 復習はVODなどで多くの受講生が利用
しかし予習に充てる時間が少ない

アクティブ・ラーニングの充実に向けた提案等

- 優秀なTAおよびSAを育てる

TAおよびSAの担当者への評価

- グループ討論のしやすい教室
活動をサポートする環境
- 予習の進め：得をするというムードづくり、
履修者が予習に時間を充てる
解答したものに加点等



御清聴ありがとうございました

貴富園（借る者の幸福）